

平成 28年度

事業報告

平成 28年 1月 1日から

平成 28年 12月 31日まで

公益財団法人長野県学校給食会

目 次

	ページ
I 概 況	1
II 主な事業について.....	1
1 学校給食用パンの規格変更について.....	1
2 委託加工工場の衛生管理について.....	1
3 基本物資について.....	1
4 一般物資について.....	2
5 「学校給食における長野県産物活用促進事業」の実施.....	4
6 おいしい給食研究会補助事業.....	5
7 長野県産物活用促進事業への参加.....	5
8 食育支援事業.....	5
9 平成28年学校給食用パン審査・品質向上研修会.....	5
10 平成28年の刊行物.....	6
III 財務状況.....	6
IV 今後の展望.....	6
V 会 議.....	7
1 理事会.....	7
2 評議員会.....	7
3 監事による監査会.....	7
4 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会.....	8
VI その他.....	8
VII 附属明細書.....	9

平成28年事業報告

I 概況

昨年度、パン・米飯の供給を担っていた長野県パン商工組合が解散し、本会の呼びかけにより学校給食に特化した「長野県学校給食パン・米飯製造事業者協議会」が設立され、安定供給が図られているところですが、今年度になり佐久市内において1社パン委託加工業者がパンの製造から撤退し、12月には須坂市内のめん委託加工業者が撤退する事態となりました。何れの委託加工工場も地域の中核となっていた事業者であったことから後の供給体制を整えられるか不安を抱えておりましたが、近隣の委託加工工場の協力もあり、ひとまず現状の供給体制を維持することができました。委託加工工場については職人の高齢化、工場の老朽化という課題があり今後の供給体制に不安を抱えているところです。

本会の主要事業である物資供給事業の状況は、全体額としては前年を0.52%上回る結果となりました。基本物資につきましては、精米供給価格の値上げがありましたが、小麦粉価格の値下げ児童・生徒数の減少により前年を1.25%下回る状況となりました。また、一般物資においては児童・生徒数の減少による影響が懸念されましたが、前年を1.76%上回る状況となっております。

今後は児童・生徒数の減少による影響を最小限にとどめ、事業の継続・発展のため、本会の基本理念である「安心できる食材を安価で安定供給する」ことを一層推し進め、保護者、児童生徒、学校関係者の方々から更に深い信頼を寄せていただくよう努力していく必要があります。

II 主な事業について

1 学校給食用パンの規格変更について

より安全安心な食材の提供及び地産地消の推進のため、27年4月よりパン用小麦粉の配合を外麦70%国産麦30%から県産麦50%北海道産麦20%外麦30%に変更をしましたが、28年産県産小麦の品質低下に対応し、28年9月より県産麦30%北海道産麦50%外麦20%に変更をし、国産麦の割合を80%としました。

2 委託加工工場の衛生管理について

主食物資の異物混入防止対策をはじめノロウイルス等の食中毒の防止の為、本会独自に行っていた加工工場に対する衛生指導に加え、専門家による衛生指導を課題のある加工工場に対し実施し、安心して安全な主食製品の供給に努めました。

3 基本物資について

パンの品質向上を主眼にパン米飯製造事業者協議会の協力のもと品質向上研修会を実施

しました。麺組合に対しても異物混入防止対策、安全衛生管理体制の整備を主眼に実施された研修会に対し助成をするなど、より安心安全な基本物資の提供に努めてまいりました。

また、提供米の品質や安全については、233項目に亘る残留農薬検査、カドミウム分析試験、DNA検査を実施いたしました。また、毎月、日本穀物検定協会による鮮度検査も実施しました。

なお、米飯供給の児童・生徒等の給食提供数は73,983人で前年比2,538人、3.32%の減となり、小麦粉につきましても、供給児童生徒等の給食提供数は184,685人で前年比2,847人、1.52%の減となりました。

主食の取扱高は、精米供給価格の値上げがありましたが、小麦価格の値下げ、児童生徒数の減により10億7,449万円となり、前年比1,253万円1.25%の減となりました。

基本物資の供給数量一覧

種類 月分	小麦粉 (25kg 袋)		脱脂粉乳 (kg)	精 米 (kg)	白麦米 (kg)	米粉 ミックス粉 (25kg 袋)	マーガリン (kg)
	パン用	めん用					
加工等 実使用量	20,560	10,139	20,225	741,335	19,678	1,160	1,846
実使用量 前年比	△462 袋	△19 袋	△818kg	△27,125kg	△839kg	2 袋	90kg

4 一般物資について

天候不順による野菜の高騰、児童生徒の減少等、一般物資を販売する環境は非常に厳しい状況でした。売上高の減少に対する対策として、1月に飯田事務所に新たに嘱託職員を採用し、4月には人事異動をするなど職員のセールス活動の体制充実と、取扱品目の増加を図り供給拡大に努めてまいりました。その結果一般物資の取扱高は15億0,420万円となり、前年比2,605万円1.76%増となりました。

○ 一般物資の取り扱いの概要

ア 取引業者 201社 全国の漁協、JA、食品製造業者、卸売・小売業者、農産物生産者等

イ 供給先 277校(場)

内訳 ・単独校 208校 ・共同調理場 69場

ウ 一般物資供給割合一覧

分類	種類	主 な 食 材 等	供給割合%
1 乳製品	36	バター、チーズ	2.05
2 ジャム類	93	ジャム、チョコレートクリーム、ピーナッツクリーム、はちみつ	1.12
3 植物油	19	米・ひまわり・菜種・ゴマ・コーン・オリーブ油、米サラダ油、ラー油	2.77
4 油脂	9	マーガリン類	0.07
5 缶詰類	118	果物、野菜、山菜、魚介類缶詰、レトルト食品	11.51
6 乾物類	386	パスタ類、春雨・麺類、小麦粉、豆類・乾燥野菜、凍豆腐、煮干・いりこ類	12.58
7 調味料	445	砂糖、ケチャップ、ソース、しょう油、味噌、食酢、カレールー、スープ、みりん風調味料、マヨネーズ、ドレッシング、料理酒、各種香辛料	7.70
8 米飯用	257	各種ご飯の素、漬物類、ふりかけ類、佃煮、豆腐、白麦米、もち米、強化米、五平餅	6.64
9 デザート	338	ヨーグルト、生クリーム、アイスクリーム、プリン、ゼリー、ジュース、果物類、野菜類	6.82
10 ハム	149	ハム、ベーコン、焼豚、ソーセージ、サラミ、フランク	9.26
11 肉類	123	牛・豚・鶏肉、ハンバーグ、かつ類、ミートボール	1.45
12 魚介類	353	魚類の切身、焼魚、煮魚、フライ、エビ、イカ、貝類、シーフードミックス	7.73
13 卵製品	81	うずら卵、鶏卵、茶碗蒸、卵焼き、液卵、オムレツ類	3.13
14 凍菜類	108	ポテト・南瓜・グリーンピース・インゲン・絹さや・コーン・ブロッコリー・ほうれん草・小松菜などの凍菜類	5.06
15 冷凍食品	228	おやき、五平餅、シュウマイ、餃子、春巻、コロッケ、冷凍うどん、各種揚げ物	11.45
16 練製品	78	竹輪、カマボコ、さつま揚、はんぺん、魚肉すり身、	6.34
17 洗剤	6	石鹼、各種洗剤、消毒用アルコール、洗浄酢	0.15
18 白衣類	51	防水エプロン、白衣、長靴、手袋、マスク	0.10
19 調理用具	102	ラップ、アルミホイル、アルミカップ、検食用ポリ袋	0.66
20 開発食品	54	県産物を活用し開発したオリジナル食品	3.42
計	3,034		100.00

- 5 「学校給食における長野県産物活用促進事業」の実施
(公財)長野県学校給食会が主催し、長野県学校保健会栄養教諭・学校栄養職員部会の長野県農産物活用委員会の協力により実施しました。

(1) 学校給食に長野県産物を活用した献立コンクール

第1次審査会 10月4日(火) 松本大学

審査 書類審査 参加 117チーム

第2次審査会 11月6日(日) 松本市調理師製菓師専門学校

審査 実技審査(審査員8名) 出場 自由献立部門 6チーム
課題献立部門 4チーム

表彰

〈自由献立部門〉

最優秀賞 小諸市立東小学校
優秀賞 天龍村学校給食共同調理場
飯田市学校給食矢高共同調理場
優良賞 阿智村学校給食共同調理場
長野市戸隠学校給食共同調理場
塩尻市立丘中学校

〈課題献立部門〉

最優秀賞 長野市第二学校給食センター
優秀賞 須坂市学校給食センター
優良賞 西箕輪学校給食共同調理場
岡谷市立岡谷西部中学校

(2) 学校給食に長野県産物を活用した調理講習会

期日 10月20日(木) 場所 小諸市文化センター働く婦人の家

内容 「地場産物を活用した献立の工夫とその調理技術の向上」

〈実習献立〉

- ① エノキたっぷりミニハンバーグ ② エノキタケとメンタイコのスープ
③ 山の幸ちらし ④ りんごジュースとバナナの寒天デザート
⑤ 甘酒カップケーキ

講師 クッキングコーディネーター 浜このみ先生

参加者 栄養教諭・学校栄養職員、及び学校給食調理員・学校給食関係者他
16名

(3) 長野県産物を活用した加工食品の活用促進

平成15年度から栄養教諭・学校栄養職員部会のご協力を得て開発した32品目の開発加工食品について、部会の協力によりアンケートを行い、アレルギー対応など製品規格の見直しを始めました。来年度に向けより活用しやすい加工食品として提供する予定です。

(4) 長野県産物を活用した学校給食献立レシピ集の刊行

全58ページ 1,000部作成

配布 県・市町村教育委員会 県立義務諸学校 共同調理場 他

6 おいしい給食研究会補助事業

26年度から、経験豊かな退職栄養教諭・学校栄養職員が指導者となり、学校現場の栄養教諭・学校栄養職員の給食管理と食に関する指導の充実や資質向上を目的として立ち上がった「おいしい給食研究会」に対して、引き続き活動補助金を交付するとともに、県内4か所で開催された講習会に本会役職員が参加するなど積極的な協力を努めました。

7 長野県産物活用促進事業への参加

農政部の政策である「県産農産物利用促進コーディネーター事業」に協力し、長野県産物の鶏卵を100%使用した冷凍液卵を提供してきました。昨年度製品の改良をし、より使いやすい製品としました。今年度夏季研修会においてあらためて製品改良について案内し、サンプル提供をするなど利用の拡大に向け活動を行ってまいりました。

また、従来から取り扱っていた長野県産物のレンコンやマコモダケ、諏訪湖のワカサギに加え、今年度は一部地域で長野県産冷凍ブロッコリーの取り扱いを開始するなど従来以上に長野県産物の供給に努めてまいりました、さらに「豊丘村たけの子プロジェクト」、「泰阜村山菜プロジェクト」、地域活性化支援グループ西山「淡竹会」など地域振興事業に対しましても引き続き協力をしました。

8 食育支援事業

学校給食フェア

期日 平成28年1月24日(日)～30日(土)

全国学校給食週間に合わせ県教育委員会事務局保健厚生課で開催した学校給食フェアに対し、食育教材の貸し出し、サンプル品の提供等、協力をしました。

9 平成28年学校給食用パン審査・品質向上研修会

(1) 学校給食用パン審査・品質向上研修会

期日 平成28年6月24日(金)

審査委員 (一社)日本パン技術研究所研究調査部 並木利文氏
長野県工業技術総合センター 羽生 隆氏

採取した数 34委託工場

評価 優：22個 良：12個 可：なし 不可：なし

(2) 学校給食用パン審査会

期日 平成28年12月9日(金)

審査委員 (一社) 日本パン技術研究所研究調査部 並木利文氏
長野県工業技術総合センター 羽生 隆氏

採取した数 34 委託工場
評価 優：18個 良：14個 可：2 不可：なし

10 平成28年の刊行物

- (1) - 2015年-平成27年「学校給食会年報」(学校給食に関する刊行物平成28年3月31日発行)
- (2) 「学校給食会だより」
第176号 (平成28年1月28日発行)
第177号 (平成28年8月30日発行)
- (3) 「長野県産物を活用した学校給食献立レシピ集」(平成28年3月15日発行)

III 財務状況

平成28年度財務状況について、まず収益を見ると収益計は、25億8,259万円で前年度決算額の100.62%となりました。また費用においては、25億9,061万円で前年度決算額の100.43%となりました。

収益から費用を引いた正味財産増減額は、794万円のマイナスとなりました。昨年に比べ減少幅は縮小されましたが、新飯田事務所及び新販売管理システムの取得に伴う減価償却費が財政状況に影響を与えており、新システム取得に伴う減価償却が終わる2年後まではこの状況が続く見込みです。

IV 今後の展望

本会は、平成29年3月、財団法人として設立されてから60年の節目を迎えます。平成25年1月からは公益財団法人としての歩みをはじめております。「安心できる食材を安価で安定供給する」基本理念を継承し、長野県内の児童生徒の健やかな成長を願い、基本物資、一般物資の提供に引き続き務めます。

文部科学省の学校給食実施状況等調査によると、ここ数年長野県の給食人員は毎年3000人前後減り続けており、平成27年の国勢調査の最新データによると6年後には27年に比べ12%減少すると推測され、本会の取扱高もこれに準じて減少することが予想されます。

特に、基本物資である米の本会の提供割合は全体の約40%を割る取扱高となっています。この状況を覆すことはそれぞれの都合から困難な状況にありますが、本会からの供給に切り替える動きも見られることから提供米の品質や安全性(諸検査の状況)、地元産の提供等について積極的に説明し、供給箇所の増加に努めてまいります。

また、一般物資におきましては、ここ数年単純業務のパート臨時職員の採用、正規職員の営業業務への特化、新システムの導入による業務の効率化を図ってまいりました。その

結果2年続けての増収となっております。今後も需要サイドの要望を積極的に取入れ、品目を増やすと共に取扱高の確保と安定供給に努めてまいります。

常に児童生徒が減ることを念頭に置き、公益法人としての使命を自覚し本会の運営をしていくことが重要と考え、日々努力してまいります。

V 会 議

1 理 事 会

(1) 第1回理事会 平成28年2月25日(木) 於本会研修室

[議 事]

- 議案第1号 平成27年事業報告の承認について
- 議案第2号 平成27年収支決算の承認について
- 議案第3号 評議員会の開催期日及び付議事項について
- その他 任期満了に伴う理事及び監事の選任について

(2) 第2回理事会 平成28年11月28日(月) 於本会研修室

[議 事]

- 報告第1号 平成28年の経営状況及び決算見込みについて
- 議案第1号 公益財団法人長野県学校給食会組織規程の一部を改正する規定について
- 議案第2号 平成29年事業計画(案)の承認について
- 議案第3号 平成29年収支予算(案)の承認について

2 評 議 員 会

(1) 第1回評議員会

平成28年3月23日(木) 於本会会議室

[議 案]

- 報告第1号 平成27年事業報告について
- 議案第1号 平成27年収支決算の承認について
- 議案第2号 任期満了に伴う理事及び監事の選任について

(2) 第2回評議員会

平成28年11月28日(月) 於本会会議室

[議 事]

- 報告第1号 平成28年の経営状況及び決算見込みについて
- 報告第2号 組織規程の一部改正について
- 報告第3号 平成29年事業計画について
- 報告第4号 平成29年収支予算について

3 監事による監査会

平成28年2月18日(木) 於本会役員室

4 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会(平成29年4月以降分)

(1) 加工賃協議会事前懇談会

- ・ パン、米飯 平成28年12月13日(火) 於本会研修室
- ・ めん 平成28年12月13日(火) 於本会研修室

(2) 学校給食用小麦粉製品・米飯 加工賃協議会

平成29年1月11日(水) 於ホテル信濃路

- ・ ソフト麺加工賃 基準めん80g1個当たり1円アップの29.86円
- ・ パン加工賃 基準パン70g1個当たり1.30円アップの31.20円
- ・ 炊飯加工賃 食缶方式精米100g 以下のものは0.20円アップの27.86円
一食方式は一食当たり0.20円アップの37.58円
- ・ 特別輸送費 従来どおり 麺 1台につき202円
パン 1台につき202円
炊飯 1台につき294円

上記について、長野県教育委員会保健厚生課へ報告

VI その他

各種大会・会議への参加

(1) 第67回全国学校給食研究協議大会

期日 平成28年11月10日(木)～11月11日(金)

開催地 秋田県秋田市

主題 「生きる力」を育む食育の推進と学校給食の充実
～ 食で学ぶ おいしい!楽しい!嬉しい! ～

(2) 県牛乳普及協会関係

- ・ 牛乳普及協会総会 平成28年6月28日(火) 於長野市

(3) 県栄養教諭・学校栄養職員部会関係

- ・ 定例総会 平成28年6月10日(金) 於長野市
- ・ 県栄養教諭・学校栄養職員部会夏期研修会
平成28年8月1日(月) 於伊那市
- ・ 佐久市学校給食研究大会 平成28年8月2日(火) 於佐久市

(4) 県麺業協同組合関係

- ・ 総会 平成28年5月29日(日) 於松本市
- ・ 県麺業協同組合衛生管理研修会
平成28年8月20日(土) 於長野市

- (5) 長野県学校給食パン・米飯製造事業者協議会関係
- ・総会 平成28年5月27日(金) 於長野市
- (6) 県PTA連合会関係
- ・定期総会 平成28年5月27日(金) 於長野市
- (7) 全国学校給食会連合会関係
- ・27年度第2回 定例総会 平成28年2月19日(金) 於東京都
 - ・28年度第1回 定例総会 平成28年6月30日(木) 於東京都
 - ・事務局長セミナー 平成28年10月18日(火)～19日(水) 於東京都
- (8) 関東甲信静ブロック学校給食会関係
- ・研究協議会 平成28年5月17日(火)～18日(水) 於千葉県
 - ・小麦粉製品担当者情報交換会 平成28年8月17日(水) 於東京都
 - ・事務担当者会 平成28年10月13日(木)～14日(金) 於栃木県
 - ・連絡協議会 平成28年11月17日(木)～18日(金) 於東京都
- (9) 長野県教育委員会との共催又は協力事業
- ・第35回長野県栄養教諭・学校栄養職員夏期研修会
 - 期日 平成28年8月1日(月)
 - 場所 伊那セミナーハウス
- 講演1 「栄養教諭・栄養職員のための睡眠学」
 講師 中部大学生命健康科学研究所 特任教授 宮崎 総一郎 先生
- 講演2 「心に響く食育～なぜ、魚を裏返して食べてはいけないのか～」
 講師 株式会社 トータルフード代表取締役
 亜細亜大学講師 小倉 朋子 先生
- ・長野県学校保健・安全・給食大会
 - 期日 平成28年10月18日(火)
 - 場所 塩尻市 長野県総合教育センター

VII 附属明細書

定款第8条に定める事業報告書の附属明細書は特記事項がないため記載なし。